



あんずだより

春号

令和元年 5月

新しい年度がはじまり、10連休も過ぎ、大人も子どもも疲れが出てくる頃です。大人は調子が悪いと早めに気づき対処ができますが、子どもはさっきまで飛び跳ね元気だったのに突然具合が悪くなり大人をびっくりさせることがあります。

子どもの具合が悪い時、できれば仕事を休んで見てあげたいのに、急に休めないし、見てくれる人も頼れる人も近くにいない……。そんな時は、病児保育室あんずへ一度連絡をしてみてください。

あんずでは、生後6か月から小学校6年生までのお子さんをお預かりしています。風邪や、インフルエンザ、胃腸炎などの感染症のお子さんもお預かりすることができます。お子さんの症状や年齢に合わせた保育看護を行っていきます。

まずはお電話にてお問い合わせください。 病児保育室あんず [042-513-4158](tel:042-513-4158)

今年度から、清水マリ子院長が発行している『あんず通信』の他に、『あんずだより』として、病児保育室あんずでの子ども達の様子や保育看護の様子をお伝えしていきたいと思えます。

☆☆☆最近のあんずの様子☆☆☆

3月～4月は、胃腸炎が大流行。胃腸炎だけで6人満室?!なんてこともありました。しかし、あんずに来ていた子どもたちは、比較的症状が落ち着いている子が多く、お友達とよく遊んでいました。

胃腸炎の時のお弁当は、消化の良いものが良いです。おかゆやクタクタに煮たうどんがおすすめで、おやつは具の入っていないゼリーやポーロ、カステラやリンゴが良いかと思えます。嘔吐や下痢などで脱水が心配されますので、水分は麦茶だけでなくイオン飲料を持参されることをお勧めします。

※これから暑くなりますので、お弁当は**保冷剤の入った保冷バッグ**に入れてくるのを忘れずに! 冷えたお弁当も、電子レンジがあるので、温めることもできます。

4月5月は、意外にも利用児は少なく、みんな元気に登園登校できているんだなとうれしく思う反面、子ども達の可愛い声がなかなか聞けず、少し寂しく感じていたあんず職員一同です。



☆写真は子ども達が作ったこいのぼりです☆

